

『救急診療部』新設のご案内

救急診療部長(循環器内科部長兼務)

坪光 雄介



東京都健康長寿医療センターでは、「断らない救急医療」を重要課題として掲げ、その目標を達成するために、平成24年1月より救急診療部を設置することになりました。

救急診療部の中核となる医師は、それぞれの現診療科と兼務し、循環器内科、リハビリテーション科(神経内科)、糖尿病・代謝・内分泌内科、外科より4名の医師で構成されております。

我々の使命は、新年度さらには平成25年度の新病院開院に向けて、現在の救急診療の問題点を検討・改善することにあります。まずは、年明け早々に救急診療部として研修医育成の観点から、「朝カンファランス」を始めております。当直した研修医より

入院症例について、主訴、バイタルサイン、血液検査、画像所見などをもとに何を鑑別診断として挙げ、最終暫定診断に至ったかをプレゼンテーション、指導・教育を行っております。また、当直研修医が直接に診察していない、循環器・神経内科・外科症例においても指導医を通して症例提示を行っております。

「断らない救急医療」を達成するためには、課題が山積しておりますが、医師・看護師・センター職員一致団結して、地域住民が安心して受診して頂けるような診療体制を整えていきたいと思っております。今後とも、何卒宜しくお願い致します。

医師メンバー紹介

坪光 雄介 <循環器内科> (左下)

加藤 貴行 <リハビリテーション科(神経内科)> (右下)

田村 嘉章 <糖尿病・代謝・内分泌内科> (左上)

三井 秀雄 <外科> (右上)



救急診療部 医師・看護師



地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター
TOKYO METROPOLITAN GERIATRIC HOSPITAL

アクセス

- 東武東上線「大山」駅下車、南口・北口より徒歩5分
 - 都営地下鉄三田線「板橋区役所前」駅下車A2出口より徒歩10分(徒歩80m/分)
- また、お車でお越しの方に駐車場(駐車料無料)も御用意しておりますが駐車台数に限りがあるため、あらかじめご承知おきください。



◆連携担当医一覧◆

緊急受診・緊急入院のご相談は、下表の各診療科の連携担当医が直接対応いたします。

東京都健康長寿医療センター
電話 03-3964-1141(代表)



電話交換手に
「緊急受診(入院)の依頼です。□□科連携担当医につないでください。」
とお話してください。

(注) 連携担当医が電話に出られない場合や、専門診療科が明確でない場合は、救急当番医がお受けいたします。

地域連携部部長(副院長) 桑島 巖 (循環器内科) 平成24年2月現在

診療科		連携担当医	診療科		連携担当医
膠原病・リウマチ科	副部長	杉原 毅彦	外科	部長	金澤 伸郎
腎臓内科	副部長	秋元 寛正	心臓外科	副院長	許 俊鋭
糖尿病・代謝・内分泌内科	部長	荒木 厚	脳神経外科	部長	松岡 浩司
循環器内科	部長	藤本 肇	整形外科	部長	時村 文秋
呼吸器内科	部長	高橋 英気	皮膚科	部長	種井 良二
消化器内科	副部長	上垣 佐登子	泌尿器科	部長	粕谷 豊
神経内科	部長	金丸 和富	婦人科	副部長	藤井 恭一
血液内科	部長	宮腰 重三郎	眼科	部長	沼賀 二郎
感染症内科	部長	増田 義重	耳鼻咽喉科	副部長	木村 百合香
精神科	副部長	古田 光	歯科口腔外科	部長	山口 雅庸
リハビリテーション科	部長	金丸 晶子	放射線治療科	部長	山川 通隆

※副連携担当医が対応することもあります。

受診・転院のご相談(緊急を除く)

医療連携室へご相談ください。電話での連絡とともに、診療情報提供書の送付をお願いします。
連携担当医に確認の上、できるかぎり速やかにお返事いたします。

電話 03-3964-1141(代表) 内線 2119、2187
FAX 03-3964-1392(直通)

◆センター新施設紹介 (Vol. 2) ◆

動線計画

センター新施設においては、患者動線とサービス動線の完全分離を前提として、サービス動線は北側道路、患者動線は南側道路に面した位置に構内通路及び建物出入口を設けています。

患者動線については、通常の外来出入口となる主玄関と、時間外出入口、救急搬送口をそれぞれ分け、構内メイン通路沿いに設けることでわかりやすさと安全確保に配慮しています。現在は患者動線が主玄関しかなく、時間帯によっては出入口周辺が混み合い、ご迷惑をおかけすることがありますが、新施設では改善できると考えています。 (新施設建設室)

新病院建設中!
平成25年6月開設予定!

